平　成　２１　年　度

新庄河川事務所
補正予算の概要

平　成　２１年　５月２９日

国土交通省　東北地方整備局

新　庄　河　川　事　務　所

問い合わせ先

東北地方整備局　　新庄河川事務所

副所長　　高橋（たかはし）　孝男（たかお）

〒996-0071　新庄市小田島町５－５５　ＴＥＬ　０２３３－２２－０２５１

1．主要事業一覧

（事業費単位：百万円）

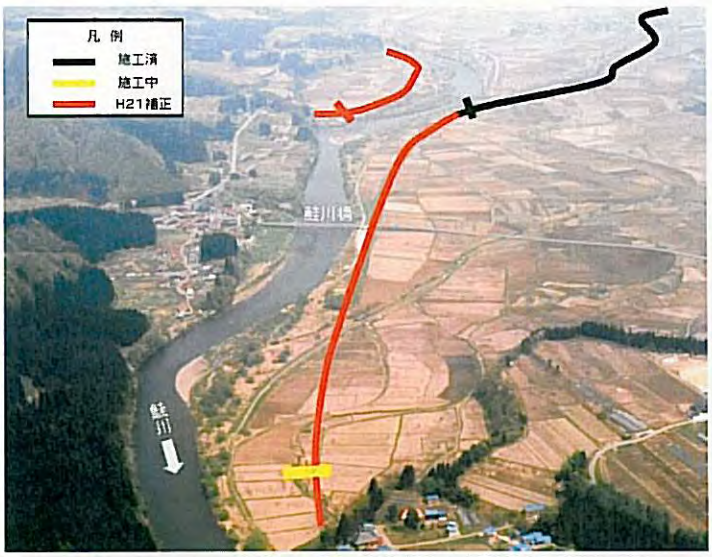
事業区分	事業名（市町村）	補正事業費
【河川】	最上川中流　支川鮭川　庭月・観音寺地区堤防整備（鮭川村）	900
	最上川中流　鶴の子地区堤防整備（新庄市）	100
	最上川中流　蔵岡地区堤防整備（戸沢村）	110
	最上川中流　白須賀地区堤防整備（大蔵村）	70
	最上川中流　白鷺・大向地区堤防整備（大石田町、尾花沢市）	160
【河川】（砂防）	立谷沢川渓流保全工（庄内町）	350
	根子川第２砂防えん堤改良（西川町）	96
	八敷代川第２砂防えん堤（真室川町）	168
	鱒淵砂防えん堤（鶴岡市）	50
	豊牧地区地すべり対策集水井整備（大蔵村）	240

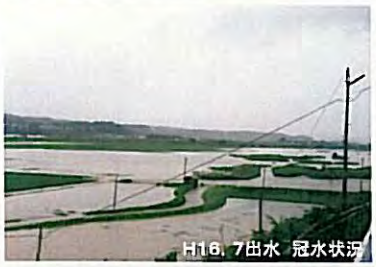
2．主要事業の概要

● 最上川中流　支川鮭川　庭月・観音寺地区堤防整備事業（直轄）

【補正事業費：９００百万円、完成・供用目標：平成２０年代前半】

・支川鮭川の庭月・観音寺地区築堤整備の促進を図り、浸水被害解消を目指します。









補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、無堤部や堤防の高さや幅が不足する庭月観音寺地区の築堤整備を促進し、地域の生活基盤である良好な農耕地の浸水被害軽減を図ります。

● 根子沢川第２砂防えん堤改良（直轄）

・根子沢川第２砂防えん堤の改良を実施し、土砂災害被害の軽減を図ります。





スリット化完成イメージ





補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、根子沢第２砂防えん堤のスリット化を図り、土砂調節機能の向上と共に適切な土砂を流下させることで、寒河江本川における河床低下防止を図るものである。

● 鱒淵砂防えん堤（直轄）

・鶴岡市鱒淵の崩落斜面からの土砂流出対策を実施し、土砂災害被害の軽減を図ります。





補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、荒廃が進む鱒淵川流域において平成２１年１月に斜面の崩落が確認されたため、緊急的に砂防えん堤等により、土砂災害防止を図ります。

● 豊牧地区地すべり対策集水井整備（直轄）

・大蔵村豊牧地区の地すべり対策を促進し、土砂災害被害の軽減を図ります。



補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、地すべり対策の残っているブロックの早期概成と損傷や機能低下の著しい施設の補修等を推進し、地すべり対策事業の早期完成を図ります。